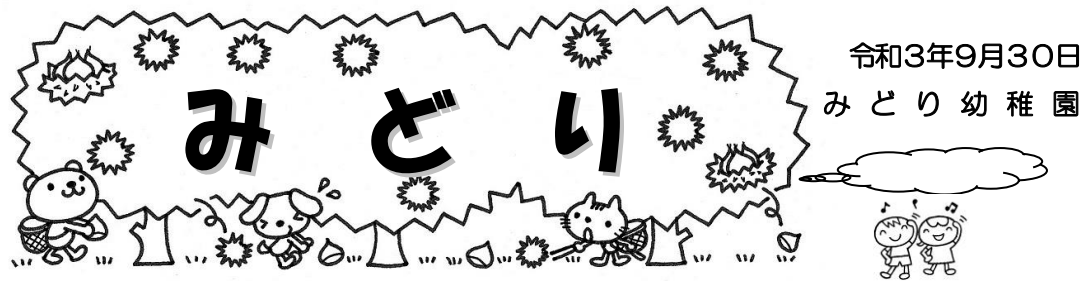


10月

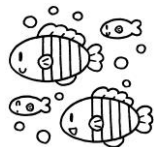


令和3年9月30日

みどり幼稚園

水族館がやって来た!

どこにも行けない9月でしたが、なんと幼稚園に水族館ができました!と言いますとちょっと大げさでしたが、熱帯魚(淡水魚)を幼稚園で飼うことになりました。泳ぎ回る様子やさまざまな形の魚たちに子どもたちは大興奮です。20種類ほどの熱帯魚が流木と緑の植物の間を泳ぐ様子に思わず見とれてしまい、目が離せません。お気に入りの熱帯魚にすでに自分の考えた名まえをつけている子もいたりして、しばらく熱帯魚は話題の中心となりそうです。保護者の皆様もどうぞ、幼稚園のミニ水族館をご覧ください。



本のある家

読書の秋と言ってもなかなか最近では長編の本は目が疲れて読むのは難しいかなと思ってしまうこの頃です。

ところで、ご家庭に雑誌以外の本は何冊くらいありますか。ある保育雑誌に16歳の頃に200冊以上の本のあった人はおとなになってからの知的能力が高かったという論文があるということが書かれていました。200冊と言えば幅90cmの本棚に40冊くらいの本が並べられるとすると5段で200冊という計算になります。しかもその本は読んだかどうかはわからず200冊というのが境目でそれより多くてもあまり変わらず、それより少ないと大きく知的能力は下がると言えるそうです。お子さんが16歳になるまでとにかく200冊、読んでも読まなくても家の中に本があるという環境はその成長に大きな意味がありそうです。

そうしてみますと、幼稚園の「絵本のお部屋」で(3,000冊以上の絵本があります。)絵本に囲まれて遊んでいるだけで、子どもたちの読書は始まっているのかもしれない。

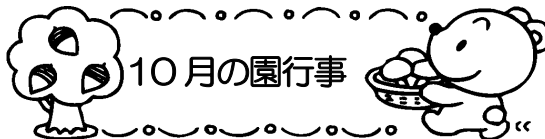
子ども時代に豊かな環境に囲まれ、とにかく楽しく遊ぶ場を保障することが求められるとその記事は結んでいました。

参考:近藤 卓 こどもの頃の「わたし」
園長 正部家 朱美



保育目標(10月)

- ※ 身近な秋の自然にふれ、自然の移り変わりに興味をもち、遊びの中にとり入れながら楽しむ。
(園外保育・落ち葉や木の実遊び・木の葉の色の変化・虫とり)
- ※ 表現遊びの中で楽器遊びをしたり、ピアノで簡単な曲を弾いたりする。
- ※ 運動遊びではルールのある遊びを通して、友達と遊ぶ楽しさを味わう。



10/8 年長組 施設見学
10/15 ふたば・年少・年中・年長組 大津波避難訓練
寒い場合はジャンパーなど防寒着を着用させてください。

月	火	水	木	金	土
				1	2
*10月4日(月)は遠足です。園バスは通常通り運行、晴天時・雨天時ともに預かり保育は実施します。				願書発行	休園
4	5	6	7	8	9
遠足 お弁当の日	衣替え	体操教室 (年中組) (年長組)	びよちゃんクラブ 英語教室 (年中組)	施設見学 (年長組) 「八戸市博物館」	休園
11	12	13	14	15	16
交通安全教室		体操教室 (年中組) (年長組)	英語教室 (年長組)	大津波避難訓練 11:30帰 教員研修大会 (15・16日)	休園
18	19	20	21	22	23
	七五三お宮詣り 	七五三お宮詣り 	英語教室 (年中組) ハロウィン	びよちゃんクラブ (ハロウィン)	休園
25	26	27	28	29	30
	卒園写真撮影 (年長組)		英語教室 (年長組) ハロウィン		休園

《お知らせ》10月15・16日はオンラインによる東北地区教員研修大会のため、大変、申し訳ありませんが、午前保育とさせていただきます。預かり保育は行います。

令和2年度 自己評価報告書

令和3年4月1日
学校法人正栄学園 みどり幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・最後までやりとげる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	特別支援教育の充実を図る	B	特別な配慮の必要な幼児については、園内の情報交換、意見交換の中で共通理解をしている。今後はテーマを設けて、特別支援教育への学びを深めていきたい。
2	園内外研修の充実を図る	A	園内外研修の研修報告は職員会議等の中で共有することができた。子ども理解のための記録については負担になりすぎない内容で工夫していきたい。
3	保護者への幼児の育ちを発信する工夫をする	A	園日より、クラス日より、連絡帳の他に参観日に成長の様子をポスターにして発表するなど工夫した。電話、送迎等の連絡も今までどおり大切にしたい。
4	年間行事等の見直しをする	A	新型コロナウイルス感染防止の観点で日々の教育活動・行事のもち方等を検討した。

評価 (A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	本園では「一人一人の子ども大切にしているか」という保護者アンケートという調査では高い評価を得ることができた。しかし教育の質という観点からは、まだ見直していく点があることを評価を通して知ることができた。感染防止のための対策を行い、幼児の成長のために必要と思われる行事等をほとんど行うことができた。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	年間行事の見直し	目的を明確にし、自園の特性を生かしながら簡略化出来るところなどをさらに工夫する。
2	特別支援教育の推進	配慮を必要とする幼児について共通理解し、関連機関との連携を深める。
3	遊びについての工夫	自主的な遊びが展開されるよう、園庭内の土粘土等の遊び場の環境を整える。
4	園内研修の充実	園生活のしかたについて、めあてを明確にして再認識する。

6. 学校関係者評価委員会の評価

- (1) 幼児期にみにつける大事なことを伝えるため、子ども達に丁寧に根気強く向き合っていると思う。それが小学校での姿に反映している。
- (2) 特別支援教育も「A」に値すると思う。
- (3) コロナ禍における園行事を工夫して行った。新しい試みもとても楽しく、簡素化による寂しさは感じなかった。

令和2年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

令和3年3月8日
みどり幼稚園

幼稚園評価アンケートにご協力くださりましてありがとうございます。

今回のアンケートは全保護者の皆様からご回答をいただきました。

集計の結果が出ましたのでお知らせ致します。

- A.「そう思う」 B.「そう思うことが多い」を合わせて100%の項目が10項目あり、これまでで最もよい評価を得ることができました。このことは担任教諭にとっては、とても励みになる評価であると思います。そういった中、特に100%となつてほしかった**1**の項目は残念です。全園児が楽しく充実した園生活をおくれますようこれからも取り組んでいきたいと思ひます。
 - **14**の項目のあいさつは、毎年、他の項目に比べて評価が低くなつています。引き続き努力目標として取り上げていきたいと思ひます。
 - **21**の項目はコロナ渦のため、父母の会の活動、行事等の減少のためコミュニケーションをとる機会が少なかつたことが考えられます。感染の状況を踏まえながら工夫していきたいと思ひます。
- 回答者69名（在籍69名）数字はA「そう思う」B「そう思うことが多い」を合わせたものです。

	評価項目	保護者の評価	
		(A+Bの%)	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	97.1%	◎
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	100%	🌸
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	100%	🌸
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育つてきている	97.1%	◎
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育つてきている	100%	🌸
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでいる	100%	🌸
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになつてきた	97.1%	◎
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた（年長組のみ）	年長組のみ	🌸
		100%	
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わっている（年長組のみ）	年長組のみ	◎
		95.4% 未記入1	
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	100%	🌸
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育つてきている	94.2%	◎
12	自分でできることは自分でしようとしている	98.6%	◎
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	95.7%	◎
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	81.1%	○
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましが育つたりしてきている	97.1% 未記入1	◎
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	97.1%	◎
17	生命を尊重する心や自然を大切にすゝる気持ちが育つような取り組みがされていた	95.7%	◎
18	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	98.6% 未記入1	◎
19	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく機会をつくっている	98.6%	◎
20	幼稚園に子どもについての悩みを相談することができる	100%	🌸
21	保護者同士の交流ができています	87.0% 未記入1	○
22	保護者は園の行事等に、関心が高く協力的である	100%	🌸
23	教育方針や重点目標は、幼児や家庭・地域の実態にあつたものだと思う	100%	🌸
24	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便りで分かりやすく伝えている	100%	🌸